

# 記入例

## 資産申告書

記入日現在の日付を記入する。

令和〇〇年●●月△△日

(提出先)

平塚市福祉事務所長

氏名 平塚 一郎

現在、私の世帯が保有する資産状況について、次の

【現金】※必ず記入する

財布の中に入っているお金や自宅に置いてあるお金の総額を記入する。

現金		〇〇,〇〇〇 円			
口座	有	金融機関名	口座番号	口座名義人	預貯金残高 (円)
		〇〇銀行	●●●●●●●●	平塚 太郎	〇〇,〇〇〇円
	無	●●信用金庫	●●●●●●●●	〃	〇〇,〇〇〇円
		△△銀行	●●●●●●●●	平塚 花子	〇〇,〇〇〇円
土地 家屋	有	面積 (㎡)			
	無				
自動車 自動二輪	有	車種 (車名)	排気量 (CC)		
	無				
生命保険 その他の保険	有	契約先	契約者	契約内容 (月額保険料) (円)	
	無				
有価証券	有	種類	額面	概算評価額 (円)	
	無				
貴金属 高価な物	有				
	無				
負債 借金	有	借入先			金額 (円)
	無				

【口座】※必ず記入する

生活保護費の振込口座を含め、世帯全員の口座を全て記入する。また残金が0円でも必ず記入する。

それぞれの項目欄の「有・無」に丸印を付ける。  
「有」の場合はその内容を漏れがないよう記入する。

### 注意

- 1 保護の決定又は実施のために必要がある時は、生活保護法第29条の規定に基づき、関係先へ調査することがあります。
- 2 不実の申告をして、不正に保護を受けた場合、生活保護法第78条の規定に基づき、それまでに受給した費用を徴収される他、生活保護法第85条又は刑法の規定に基づき、処罰されることがあります。